

従業者向け

【元町】保育所等訪問支援評価表

○ 本評価表は、保育所等訪問支援事業所に従事する従業者の方に、事業所の自己評価していただくものです。

○ 「はい」又は「いいえ」のどちらかに○を記入するとともに、従業者の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
体 環 制 境 ・ 備	1	訪問支援に使用する教員教材は適切であるか。		○	・訪問支援で使用する教材や教員の基準が明確でなく、適切な教材の把握が課題。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。		○	・教室全体の人員不足により、訪問支援を希望する家庭への対応が難しい状況がある。
業 務 改 善	3	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。		○	・職員の意見を業務改善に反映させる仕組みが明確でなく、PDCA サイクルが十分に機能していない。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		○	・保護者向けの訪問支援評価表をまだ実施していないため、今後導入していきたい。
	5	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		○	・職員の意見を業務改善に反映させる仕組みが明確でない。
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	・外部評価をまだ受けておらず、今後の実施が望まれる。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。		○	・訪問支援に関する研修の機会が少ないため、学びの場を設けたい。
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。		○	保護者のニーズや課題をもとに設定しているため、こども本人への聞き取りは行っていない。今後は、こどもの意見や気持ちを何らかの形で聞く機会を設けたいと考えている。
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		・療育の支援計画と内容を連動させて作成しているため、支援のずれが少なく、こどもも安心して活動できている。
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	○		・支援計画を作成する際は、保護者や園の意向を丁寧に確認しており園での困りごとにも反映した内容を作成できている。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		・園での様子を共有し、教室での支援や授業にも活かせるよう工夫している。
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。		○	・行動観察は実施しているが、標準化されたツールを用いたアセスメントはまだ十分でないため、今後導入できるといい。
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	○		・支援員が実際に実施できる内容を考慮し、現場に即した計画が立てられていると感じる。

	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		・園での様子を共有し、教室での支援にも取り入れられるよう工夫している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。		○	・支援開始前の打合わせは十分に行えていない。今後は前回の訪問時のフィードバックや日程調整の際に、次回の見学内容や希望などを伝えるなどの工夫をしていきたい。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		・支援終了後には、先生方とのフィードバックの時間を設けている。その日の振り返りに加え、関連する課題や今後の支援方針などについても幅広く意見交換ができています。

	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	○		・その都度、直接支援を行ってよいか確認し、事例を共有しながら、次回以降どのように支援すべきか園の意向を伺いながら進めている。
	18	毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		・支援ごとに記録を取り、前回との比較を行いながら、改善につながるような振り返りを行っている。
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		・先生方や保護者に意向を伺いながら、支援内容が計画書とずれていないか確認している。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。		○	・相談支援事業所のサービス担当者会議などにはまだ出席できていない。今後は必要に応じて参加していきたい。
	21	地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。		○	・関係機関との連携はまだ十分ではない。今後、体制を整備し、必要に応じて連携を図っていきたい。
	22	就園・就学時の移行の際には、保育所等や学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		○	・就園、就学の移行に該当する利用者はいなかったが、今後はその際に情報共有や相互理解を図っていきたい。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。		○	・教室での支援については専門家から助言を受けているが、保育所等訪問支援に関してはまだ行っていない。今後はケース会議などを通して助言を受ける機会を増やしたい。
	24	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		○	・地域の協議会や子ども部会などにはまだ出席できていない。今後は参加していきたい。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	○		・記録に加えて、チャットや送迎時などを通じて、保護者との情報共有が行えている。
保護者等への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		○	・現在は行っていないが、全教室を対象とした研修を実施できると良いと考えている。
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		・契約時には、利用者負担や契約内容を読み上げながら丁寧に説明しており、分かりやすい案内ができていと感じている。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○		・利用開始時には誤解が生じないよう、事業の趣旨や支援内容について適切に説明を行っている。

	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。		○	・保護者のニーズや課題をもとに計画を立てているため、こども本人への聞き取りは行っていない。今後は、こども自身のニーズを把握できる仕組みを取り入れていきたい。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○		・計画書の説明時に、気になる点や変更したい箇所などをその場で確認し、同意を得るようにしている。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		・送迎時やチャットでのやり取りを通じて、保護者と相談しやすい関係を築けている。また、必要に応じて面談を実施し、職員間で共有しながら支援を行っている。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○	・父母会や保護者会の開催はまだ行っていないため、今後は他教室と連携し、開催に向けて計画していきたい。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。		○	・人員不足の影響で迅速な対応が難しい場合がある。保育所等訪問支援の指導員が専任でないこともあり今後は対応する為にも人員の補充が必要であると感じている。
	34	定期的に通信等を発行することや、HP や SNS 等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		○	・SNS などを通して教室での活動は発信できているが、保育所等訪問支援についてはまだ十分に発信できていない。今後は保護者や園からのアンケートなどを引用して発信などもできると考えている。

	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		・個人情報は鍵付きの書庫に保管し、適切に管理している。
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		・意思疎通に誤解が生じないよう慎重な対応を心がけている。
訪問 先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。		○	・人員不足のため、訪問先や保護者からの相談に迅速に対応できない場合がある。体制の見直しが課題である。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○		・訪問支援後には必ずフィードバックを行い、先生方と十分に話し合う時間を設け、意向の確認を常に行っている。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○		・記録を通して、適切に支援内容や情報を共有している。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		・個人情報の保管については、鍵付きの書庫で徹底している。
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○		・訪問先の先生方と信頼関係を築き、こどもの特性を踏まえた専門的な助言が行えていると考える。
非常 時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。		○	・訪問支援に対応したマニュアルの整備が必要であると考えている。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。		○	・訪問支援に対応した安全計画の作成が必要であると考えている。

44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。		○	・保育所等訪問支援におけるヒヤリハットの事例はまだない が、今後発生した際には共有し、再発防止に努めていく。
45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		・虐待防止に関しては、教室内の研修を実施している為 受講している。
46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。		○	・保育所等訪問支援における身体拘束の説明事項については 説明や契約に同席したことがないため、詳細は把握できて いない。今後は理解を深めていきたい。